

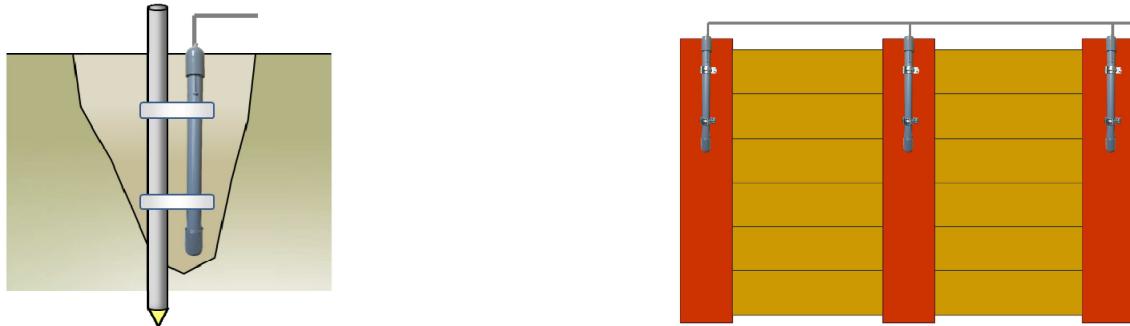
遠隔監視型 傾斜計測システム

傾斜センサと遠隔監視システムを組み合わせ、遠隔地から現場の状況を監視することができる傾斜計測システムです。地表や構造物の傾きを常時モニタリングし、地すべり、地盤崩落、土石流などの発生を検知します。あらかじめ指定した閾値を超えた場合に、メール通知するほか、サイレン・回転灯（オプション）で注意喚起することができます。

システム構成



設置例



地面を掘削し、打ち込んだ杭（単管パイプ）に傾斜センサを固定し、土を埋め戻します。

建築・土木の基礎工事において、地盤を掘削する時に周りの地盤が崩れないように設ける山留め（親杭など）に傾斜センサを固定します。

計測機器仕様

	汎用型 傾斜センサ	高精度型 傾斜センサ
用途	温度変化の少ない地中・埋設用	温度変化の大きい地表構造物用
測定方向	2 軸	2 軸
測定角度	-30～+30°	-10～+10°
分解能	0.015°/mV	0.002°/mV
ゼロ点絶対精度	±1.0°以内	±0.4°以内
温度特性(ドリフト)	±0.07°／10℃以内	±0.01°／10℃以内
最大外形	φ25mm×64mm	φ25mm×86mm

お問い合わせ・お見積り依頼は

【電話】 03-6811-1133

【メール】 rental@m2mstream.com